

学 力 向 上 の 取 組

勝田中学校 学力向上担当

【1】授業が勝負！

（1）授業改善

- ① かつたっ子授業のスタンダード
生徒の活動を中心に
短く、すっきり、明快な説明
- ② 授業規律の徹底（チャイムスタート、ノート作り、課題完全提出、ひたむきに）
- ③ 小テスト、確認テスト、単元テストなどの実施
- ④ ICT 機器の活用→教師から生徒へ
- ⑤ 理解度に応じた課題の用意→授業中の暇な時間を作らない！

（2）学習評価

- ① 学習の手引
 - ◆授業での約束事
 - ◆家庭学習の仕方、家庭学習課題一覧表
スモールステップ確認表（5教科実施の小テスト）
 - ◆勝田中学校「学力定着・学力向上の取組」
- ② 授業・評価の手引 ～授業の受け方と評価の仕方～
 - ◆各教科の「授業の進め方」と「ノートの使い方」
 - ◆評価の方法（絶対評価について）
- ③ 課題の完全提出
 - ◆放課後居残り

【2】組織で取り組む学力向上策

（1）書く

- ① ノート作り（各教科）
- ② 生活ノート（6行コメント）
- ③ 滴一滴ノート（2日連続の10分学習）※2日目に提出してから退室する。
- ④ 講演会の感想文など
- ⑤ 振り返りシート・ワークシート・感想・コメントなど

②③④は、すべての
行を埋める！

- （2）英単語100問テスト→ノート練習後、実施
- （3）朝読書の徹底（8：25分のチャイムでスタート「課題提出などをしない」）
- （4）夢ファイル・・・毎日10分学習（5教科「国国社数理英」輪番で実施）
※帰りの会→10分学習→あいさつ→提出してから退室
- （5）テスト前質問教室・・・テスト期間の放課後（45分）5教科で実施
- （6）3年生放課後教室・・・10月最終週から週2回（45分）5教科で実施
- （7）夏期セミナー・・・夏休み期間中に3時間授業で2日（3年は4日）程度実施

【3】家庭学習の習慣形成

- (1) デイリーワーク（漢字・英語、予習・復習）
- (2) ウィークリーワーク→毎週末、5教科の中から
- (3) PCを活用した課題「WPC」（毎週水曜日：社・英・国・数・理・保体）

【4】セルフコントロール

- (1) テスト学習計画表
 - (2) メディアコントロール自己チェック表
 - (3) 家庭学習強化期間
 - (4) 生活ノート：赤帯（家庭学習時間）
青帯（メディア利用時間）
 - (5) Google カレンダーによるスケジュール管理（課題の内容や提出日の一覧）
- テスト期間中の取組（小学校でも同時期に実施）
- 毎日の取組

【5】各種学力テスト及び i-Check の活用

- (1) 経年変化の表・グラフ（全国・県・市平均との比較）
- (2) 学力分析と改善策の提示、i-Check 結果を教育相談で活用する

【6】校内テストのレベルアップ

- (1) 質と量
 - 質：テストの難易度がテスト勉強の必要性や努力の喜びにつながる。
 - 量：時間いっぱい、最後まで諦めずにテストに立ち向かう気力を育てる。
- (2) 文章表現
 - どの教科にも、自分の考えを文章で表現する問題を入れる。
 - （→原稿用紙のマス目を埋める習慣を付ける。）

【7】実力テストの活用

- (1) 学習の成果だという実感を持たせる。←ある程度、評価に反映させる。
- (2) 範囲表に応じて、週末プリントや授業内で対策を組む。

【8】学期始めに取組カレンダーを提案して、掲示する。

